

裾野麗峰山の会・山行報告書	文・写真 後藤
山行 NO. 1977	
日 時 2022年3月20日(日) 無風・晴れ	
山 域 相駿国境(大沢・三角点 633.53m)	
コース 駿河小山・下谷 7:51 ー林道ー標高 570m 付近ー三角点・西尾根ー三角点 9:10 ー相駿国境ー三角点北二つ目ピーク 9:23 ー引き返すー三角点北一つ目ピークー北東尾根ー標高 標高約 500m ゴルフ場柵 9:51 ー三角点北ー新しい下山道ー林道 10:33 ー下谷	
標高差 上り 下谷約 300m~大沢・三角点 634m=約 334m+134m	
藪漕度 少しあり	
難易度 非常に困難 困難 やや困難 レ普通 やや易しい 易しい	
<b>相駿国境、再確認</b>	
参加者 後藤、加藤=2名	

前回、2月5日、矢倉岳から駿河小山の相模・駿河国境は、三角点北から藪で道は確認できなかった。今回、リベンジで再確認に行った。駿河小山の集落に駐車し出発。辺りは、白梅の大木が良い香りを放ち見事だった。



白梅

林道を上って行くと、集落の方が立派な犬を連れて散歩だった。犬は、エアデール・テリアとかで、元気が良く、高齢の女性は、グングン引っ張られ、速足で歩きざるを得なかった。



犬の散歩

林道の標高約470mから標高634mの三角点目指す。尾根はキレイで上り易い。山が富士山火山礫の砂で膝に優しい。前回、確認した三角点には簡単に着いた。

ここから相駿国境を北に下る。二つ目の小ピークから地図上の国境を下るが程なく、深い笹藪に阻まれる。やっぱり国境上は道が無かった。眼下にはリバーサカワGCが俯瞰出来て、既にお客がプレーを楽しんでいた。

地図上で正しい国境に道はなかった、が正確に確認出来て今回の目的は達せられた。それが分かったので、踵を返し、再び三角点北の最初のピークに上り返した。



三角点



三角点・西尾根

県境に道がないことがハッキリした。それが判明して目的は達した。藪漕ぎはイヤだから、三角点北の最初のピークに戻る。

時間があるので、ピークの北東尾根を下って様子を探った。尾根は北面で藪はなく、キレイな尾根だった。



国境最後の部分・テープはあった

眼下にゴルフ場が見えた。プレーの音が鮮明に聞こえる。150mほど下った。ゴルフ場の柵が見えた。この柵を左に辿れば県境沿いに[下谷](#)集落まで行けると踏んだ。

しかし、問題があった。足元を見渡すと、赤・黄・白・桃色などのゴルフボールが多数散乱していた。つまり、ここまでボールが飛んで来るということ。ゴルフ場は連休で多くの客がプレー中。ボールが飛んでこない保証は無かった。安全第一で、県境調査はここで終了した。十分だった。



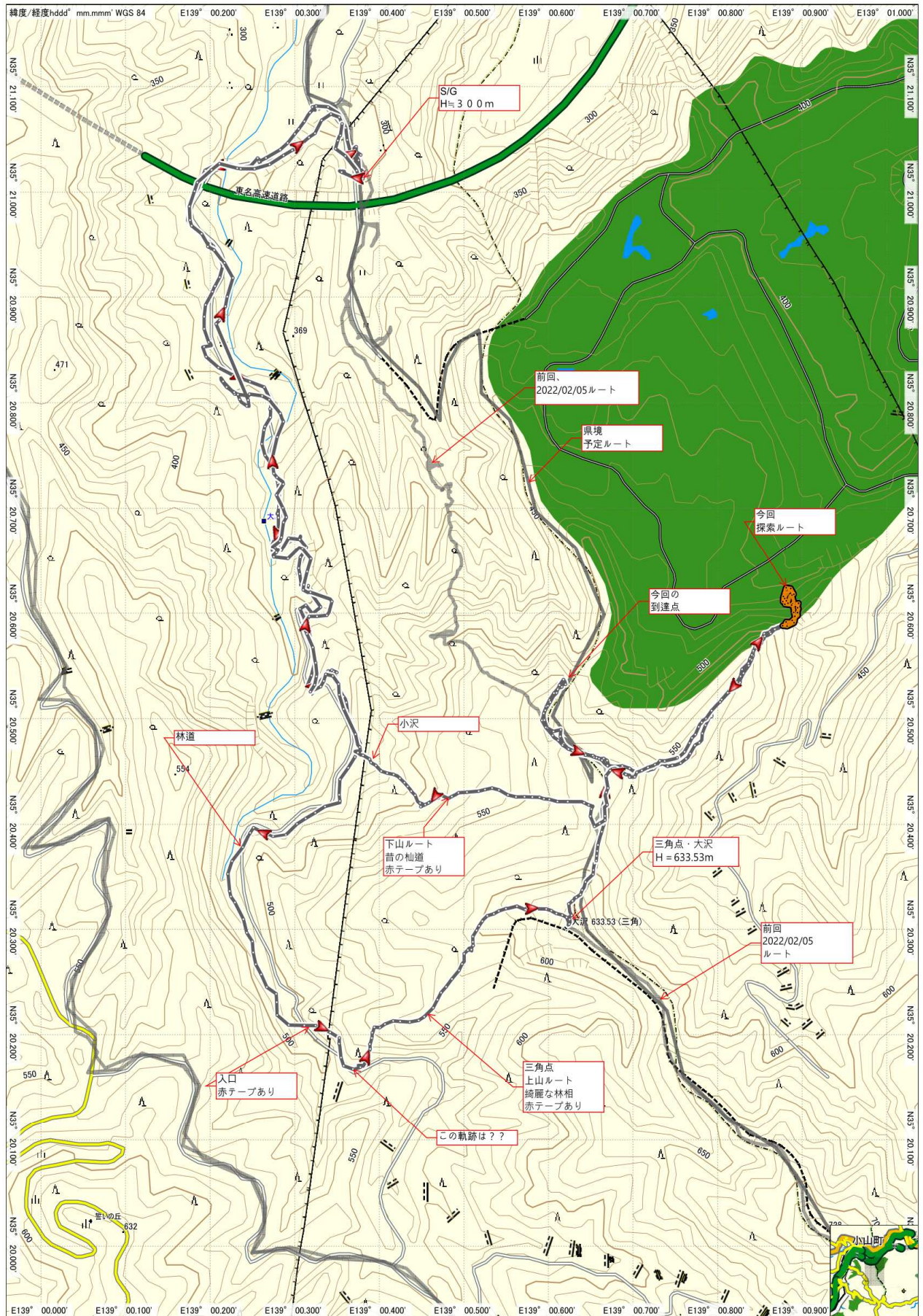
ゴルフ場



ゴルフ・ボール散乱

ピークに上り返し、前回、気になった北西に下るテープを下る。道は昔の杉道で掘割が続いていた。自然林から人工林を下ると右に小沢が現われ、林道に降りれた。すっかり晴れた林道をブラブラ下って、[下谷](#)集落着。空腹だったので辺りの梅花を堪能して昼食を済ませた。温かラーメンとビアが美味しかった。山里は春だった。そういえば、今朝、家で「ウグイスの初鳴き」を聞いた。平和が有難かった。戦争が疎ましい。

(完)



Japan Topo 10M Plus V3  
 GarminMaple Co., Ltd 2014  
 Garmin Corporation 1995-2014

2022/03/21 10:05:45

0 m 75 m 150 m 225 m 300 m

GARMIN

